

SAME



12月17日(土)、本年第3回目となる外国人防災リーダー研修が開催されました。

非常時の調理実習と救命講習を受け、防災への意識が高まりました。

CONTENTS

| | |
|--------------------------------------|-----|
| 特集「静岡市多文化共生総合相談センターから」 | 2.3 |
| Message Board、イベント・催しのお知らせ | 4.5 |
| しそーかじん／ジョセフ・トンプソンさん(アメリカ合衆国 アイオワ州出身) | 6 |
| 国際交流活動紹介／Compass Shizuoka | 6 |
| 事業報告／災害時に大切な命を守る～外国人防災リーダー研修～ | 7 |
| 静岡市多文化共生総合相談センター・外国人相談窓口 | 8 |



静岡市多文化共生 総合相談センターから

静岡市国際交流協会では、かねてより、静岡市役所静岡庁舎と清水庁舎に外国人住民向けの生活相談窓口を設け、静岡市内で暮らす外国人からの相談対応や情報提供などを行ってきました。2019年4月1日改正入管法施行に伴い、それまでの相談窓口を外国人住民の生活に係る適切な情報や相談に多言語で行う一元的相談窓口「静岡市多文化共生総合相談センター」としてオープンしました。

現在、静岡市の外国人住民数は、約12,000人、総人口に占める割合は1.65%(令和5年1月末日現在)です。日本全体に占める外国人住民数の平均が2.37%ですので、それより少ないものの、90を超える国の人々が、様々な目的で滞在しているのが特徴です。特に、近年は、ネパールやベトナム出身の留学生や技能実習生が増加しているほか、「技術・人文知識・国際業務」の在留資格で働く人々も増えており、今後ますます外国人住民の増加と滞在の長期化、定住化が進むと考えられます。そのような状況を踏まえ、当協会では、英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・フィリピン語・ネパール語の相談員を配置し、対面、電話、Facebook、タブレットを活用した相談に対応しています。

令和4年の4月から12月までの相談件数は、1,053件でした。内容別に見ると「住民登録・届出等」と「コロナウイルス関

係」がそれぞれ156件(全体の各15%)で最も多く、続いて「その他」が97件(9%)、次に税金が86件(8%)となっています。また、令和3年度に引き続き、「コロナワクチンを接種したいが、予約方法が分からない」「コロナに感染したかもしれない」等新型コロナウイルスに関することや、「アルバイトがなくなり生活に困っているので、行政の支援を受けたい」等、給付金や緊急小口資金についての問い合わせが多くありました。相談件数でみると、静岡より清水の方が多いですが、相談に対応する時間はほぼ同じです。その理由として、静岡では、離婚や相続にかかるトラブル、就職難による生活困窮の相談が多いこと、また、生活困窮と一口にいっても、そこに相談者自身の在留資格や、子どもの養育、国籍取得、住居等さまざまな問題が複雑に絡み合っているため、まずはじっくり話をききながら、相談者と相談員、相談コーディネーターが一緒に問題点の整理を行いながら、必要な情報を提供したり、専門機関へつないだりするためです。一方、清水では比較的滞在年数の長い中南米出身の人からの相談が多く寄せられます。そのため、マイナンバーカードの申請や、納税証明書や住民票、給付金の受給申請手続きにかかる窓口での通訳対応が中心となっています。

このようにセンターでの相談対応に加え、当協会では次の事業を行っています。



①多言語による情報発信

静岡市役所をはじめ、静岡年金事務所、検察などからのお知らせや、日本で生活する上で必要な情報をやさしい日本語や多言語に翻訳し、当協会のホームページやFacebookに掲載しています。

お知り合いの外国人住民の方にぜひお知らせください。

当協会Webサイト <https://samenet.jp>

当協会Facebook「Helpline Shizuoka City」

<https://www.facebook.com/helpline.shizuokacity>

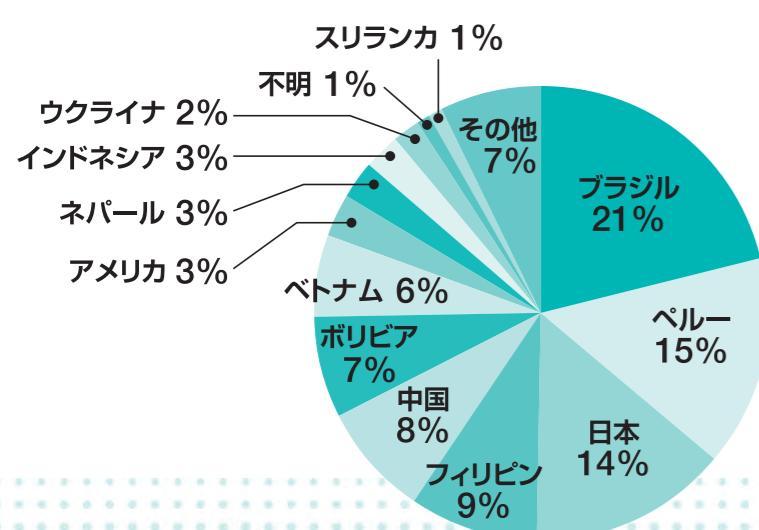
静岡市多文化共生総合相談センターは、外国人住民からの相談だけではなく、外国人が暮らす自治会や、外国人を雇用している日本人から「近所の外国人にごみ捨てのルールを伝えたい」「知り合いの外国人が運転免許試験に受からず、困っている」「外国人の人に食料を寄付したい」といった多種多様なご相談が寄せられ、まさに多文化共生社会実現のプラットフォームとして、さまざまな役割が期待されていることを痛感します。当協会では、これからも外国人住民を含めた全ての人が安心して暮らせるよう、様々な団体と連携協力して、個々人や地域の問題解決に取り組むほか、外国人住民が自立した市民として協働・共創する社会の実現に取り組んでまいります。



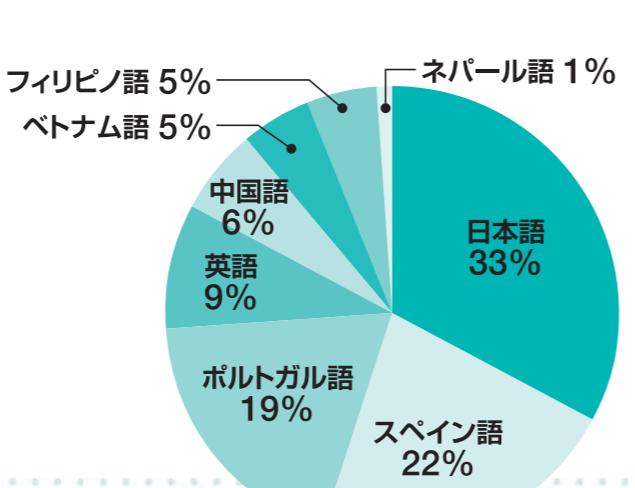
②専門家相談の実施

法テラス静岡事務所のご協力のもと、通訳を介した弁護士等の専門家に直接相談ができる専門相談会を年4回開催しています。また、静岡県行政書士会静岡支部と顧問契約を締結し、在留資格に関する相談について、随時相談できる体制を整えています。

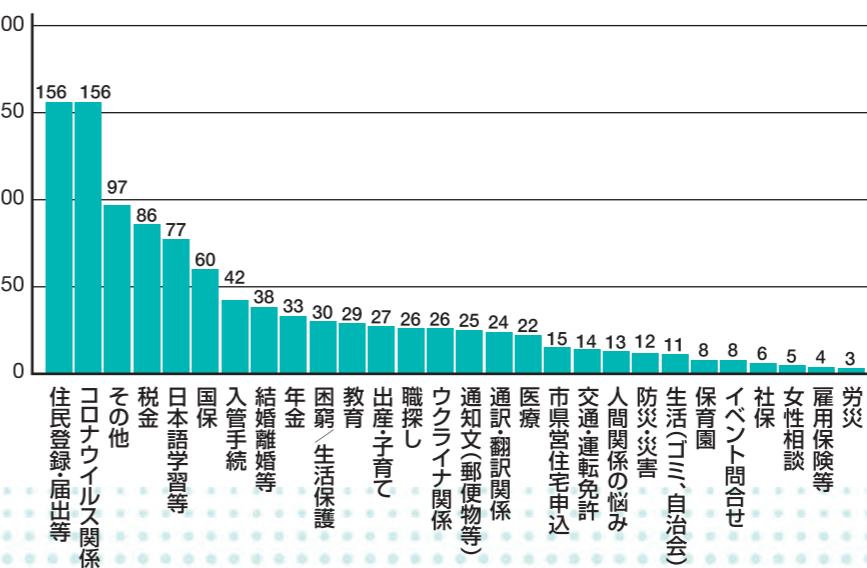
国籍



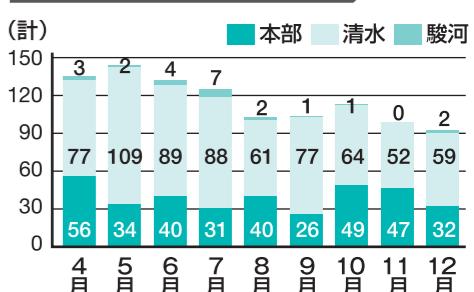
言語別



相談内容



相談件数推移



相談区分

| | |
|-------------|-------|
| (1)行政相談サービス | 581 |
| (2)生活相談サービス | 53 |
| (3)情報提供サービス | 419 |
| 合計 | 1053件 |

Message Board



財団法人釜山文化財団・(一財)静岡市国際交流協会 業務協定締結のご報告

2022年12月19日に釜山市で、SAMEと財団法人釜山文化財団が業務協定を締結しました。日本各地に朝鮮通信使に関する市町はたくさんありますが、朝鮮通信使の韓国の出発港がある釜山市と、徳川家康公の居所であった静岡市の関係は特別なもので、これまで様々な交流が行なわれてきました。今回の協定は、朝鮮通信使を媒介にした日韓両国の未来世代の交流や、芸術家の交流活動などを通じて、相互友好が深まることを目的にしています。この協定により、両市の交流が継続的に続していくことを期待しています。



ホストファミリー・通訳ボランティア募集 第36回国際アカデミーin静岡

公益社団法人日本青年会議所主催の「国際アカデミー」が、静岡市で開催されます。世界約80ヶ国20歳から40歳までの国の将来を担う人材を対象とする国際的リーダー育成の研修プログラムです。開催に当たり海外からの参加者と日本からの参加者の通訳を担当してくださるボランティアとホストファミリーを募集します。

●通訳ボランティア

期 間／7月7日(金)～15日(土)

対 象／年齢・職業、経験は問いません。

期間中、半日からの参加も可能です。

複数日程の参加大歓迎！

定 員／250人

●ホストファミリー

期 間／7月8日(土)～10日(月)朝まで

対 象／上記期間の受け入れが可能であり、家族全員の承諾が得られるご家庭。

定 員／80家庭

●事前説明会

日 時／3月22日(水)19:00-20:00 Zoom

4月26日(水)19:00-20:00 Zoom

4月29日(土)11:00-12:00 清水ふれあいホール

5月24日(水)19:00-20:00 Zoom

5月27日(土)11:00-12:00 清水ふれあいホール

6月21日(水)19:00-20:00 Zoom



- 内 容／①『国際アカデミー』とは
②通訳ボランティア、ホームステイについて
③質疑応答
④今後の活動について

下記のリンクより詳細をご確認いただき、事前説明会にご参加ください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe09RnPTKvSM4Uq3EXs9qKIIWRi-jRVQkYpCnYu9fccbjTa1g/viewform>



連絡／一般社団法人静岡青年会議所

Tel.070-1325-0457 担当：河原崎

E-mail : 2023shizuoka@gmail.com

イベント・催しのお知らせ



国際交流サロン・オンラインイベント ～世界の人たちとオンラインで 英語を話してみませんか？～

普通の英会話教室ではない、ひと味違ったオンラインイベントに参加して世界の人たちと知り合い、語り合いましょう。英語ができなくてもサポートがつくるで安心です。海外からの中継など現地の今をることができます。いろいろな言葉を学んで世界中に友達を作りましょう！

日 時／毎週火曜日 or 木曜日 2部制
1部 19:00-20:20 2部 20:30-21:20

場 所／オンライン会議システムZoomを利用

参加費／6,600円(1ヶ月4回)

主催・問合せ／静岡県青年海外研修協会(担当:加藤)
〒425-0043 焼津市石津中町20-10
Tel.054-623-0785/070-8909-6009
E-mail:applyshizuoka@gmail.com



病気や障がいのこと、法律のこと、仕事や生活のこと、お子さんの発育のことなど、お困りごとがあれば、なんでもご相談ください。



日 時／3月11日(土)13:30～15:30

会 場／清水保健福祉センター4階 医師会会議室
(清水区渋川2-12-11)

オンラインでの相談もできます。

対 象／どなたでも

言 語／外国語でも対応可能ですが、事前にご相談ください。

参加費／無料

参加方法／事前予約が必要です。

主催・申込み・問合せ／(一社)静岡市清水医師会
Tel.054-344-0550



しぞーがじゅ



アメリカ合衆国 アイオワ州出身
ジョセフ・トンプソンさん



静岡市で活躍する外国籍住民を紹介するコーナーです。

アメリカの中西部、アイオワ州イーグル・グローブという町の出身です。人口約3,500人の小さな田舎町で、地域の主要産業は農業です。ドアに鍵を掛ける必要もないような、とても治安の良いところでした。当時、町には病院がなかったので、私は老人ホームで生まれました。子どもの頃は、毎日近所の子ども達と外を駆け回っていましたが、成長するにつれ次第に“shy”になりました。それからは父と木工細工をしたり、兄と一緒に釣りをしたりするようになりました。学校の成績は良かったのですが、運動はダメでした。大学卒業後はシカゴに移り住み、知人の紹介で妻のユリコと出会い結婚しました。1989年には娘のトモミ、1990年には息子のエイスケが生まれました。そして1991年の春、私たち家族はシカゴからユリコの実家である清水区山原に移り住みました。旧清水市立商業高校で14年間ALTとして働き、60歳を機に退職。その後はSAMEをはじめ多くの場所で英語を教えました。海外から日本に移り住む外国人の多くがカルチャーショックを受けると言いますが、私自身は、そういった経験はほとんどありません。それはたぶん、幼少期を過ごしたイーグル・グローブと山原の自然環境が似ているからではないかと思います。実際、大都市のシカゴよりも山原に移り住んだ時のほうが居心地が良かったのです。今は逆に、アメリカに帰るとカルチャーショックを受けます。近年は趣味である写真とバードウォッキングを楽しんでいます。また、旅行も趣味の1つで、特に田舎をドライブするのが大好きです。これからは更に日本の各地を訪れ、趣味を楽しみたいと思っています。



国際交流活動紹介

Compass Shizuoka



設立／2021年4月1日 代表／山内渚矢（静岡大学教育学部）

団体概要／多くの価値観や異文化・共通文化に触れる機会や場所を提供・創造することによって、他者の価値と状況を理解し、共感することができる若い人材を育成すること。また、多文化共生社会創造のための活動の一端を担うことによって、日本人と外国人双方が心地よく生活を送ることが出来る環境を提供するために活動しています。

設立のきっかけは、2021年の夏に予定していたアメリカへの留学が、コロナウイルス オミクロン株の拡大で中止になってしまったことです。留学に行けなかったのは残念でしたが、その準備をしていく中で、海外で暮らす事への不安や寂しさを想像しました。その時に、街で見かけるコンビニ等で働く外国の人たちも、同じ気持ちを感じているのではと思いあたり、彼らが安心できるコミュニティをつくりたいと思いこの団体を立ち上げました。

最初は、北街道沿いのナカノビルで、日本語教室を始めました。その後国際交流にシフトして、英語と日本語でボードゲームを楽しむ会を始めました。現在は、街中のNANA-SHOKU cafe に活動場所を移し、毎週金曜日の夜に開催しています。参加者は、学生、ALT、社会人が多いです。また、1ヶ月に1度イベントを開催しています。日本文化の紹介として、和菓子の練り切りを作ったこともあります。LINEのグループには、17カ国160人がメンバー登録しており、うち約半分が外国人です。その他、留学生対象の就活イベントや、生活支援として病院での通訳なども行いました。

活動を始めて2年がたとうとしています。必要してくれる人や活動に価値を見出してくれる人が増えているのを実感しています。2年間で最大の危機は、日本語教室に誰も来てくれなかつたことです。バイトなど生活との両立が難しく、参加できない留学生が増えたためです。その時は、とても寂しい思いをしました。そこから挽回するために、興味のあるイベントやコミュニティには、自分から積極的に参加しました。イベントはアクティブユーザーの集まり、そして出会いはチャンスです。直接会って話をすることで、次の企画につなげていきました。

4月に4年生になり、卒業を控えています。就職が静岡で決まれば、来年以降も非営利団体として活動し、ゆくゆくは法人格も取得したいと考えています。

Webサイト <https://compassshizuoka.hpt.peraichi.com/>

事業報告

災害時に大切な命を守る ～外国人防災リーダー研修～ ハイゼックス袋を使った調理体験と普通救命講習



昨年に続き、今年も「外国人防災リーダー研修」が3回にわたり開催されました。この研修に参加した日本語堪能な外国籍の皆さんには、外国人住民のサポートや災害が生じた際に地域の活動に協力していただく事が期待されています。

12月17日（土）、第3回の研修を浜田生涯学習交流館で開催し、15名が参加しました。

午前は清水区赤十字奉仕団清水分団の協力により、ハイゼックス袋（炊飯袋）を使用した調理実習を行い、オムレツ、おでん、コンポートを作りました。災害時に衛生的で簡単に調理ができるハイゼックス袋の使用法や、茹でる前の袋の空気の抜き方などを教わりながら、沸騰したお湯に袋を投入していきます。お湯さえあればデザートまでも美味しく調理できることに感心し、自宅で挑戦してみたいという人もいました。出来あがった料理をそのまま昼食としていただき、午後の清水消防署による普通救命講習に備えました。



この講習では、心肺蘇生法（呼吸が止まり、心臓も動いていないと見られる人の救命手段）とAED（自動体外式除細動器・電気ショックを起こす機材）を実際に手にしながら、使い方を学び、参加者からは多くの質問が出していました。最後に講師から、「AEDを使用するのには、何が一番必要だと思いますか。」という問いかけに、「勇気」と答えた参加者からは、実際にAEDを使ってみてことができて貴重な体験をすることができた、との感想をいただきました。3時間の救命講習の受講により、参加者全員が修了証を授与されました。

今回の研修にご参加いただいた上地マルコス真実さん（ブラジル出身）に、感想を寄せていただきました。



上地マルコス真実さん

12月17日、静岡市国際交流協会主催の外国人防災リーダー研修に参加いたしました。数年ぶりに顔を会わせたリーダーや、新しいメンバー達と充実した学びの時間を過ごすことができました。午前の部では、災害時に簡単に料理が作れる方法を学びました。赤十字社ボランティア団体の皆様とハイゼックス袋（炊飯袋）を活用して、ごはんやおでん、デザートを作り、本当に簡単に作ることができたので、大変便利なものだと感じました。午後の部では、心肺蘇生法やAEDの使い方を学びました。以前にもこうした講習を受けたことがあります。改めて當時を思い起すきっかけとなりました。いざという時には、意外にも手も足も出なくなってしまうものです。定期的にこのような機会や訓練を受ける事は、必要であると再認識しました。また、今回の研修を振り返り、外国人防災リーダーとしてだけではなく、一静岡市民として、社会の一助となるよう、いつでもどこでも学んだ事を活かせるようにしたいと強く感じております。我々外国人にこのような機会を与えてくださる、国際交流協会の皆様に、改めて感謝申し上げます。

静岡市外国人住民数

令和5年1月末現在

| 順位 | 国籍 | 計 | 前月比 | 順位 | 国籍 | 計 | 前月比 | 順位 | 国籍 | 計 | 前月比 | 順位 | 国籍 | 計 | 前月比 |
|----|--------|-------|-----|----|---------|-----|-----|----|---------|----|-----|-----------------------|-----------|----|-------|
| 1 | 中国 | 1,974 | -4 | 9 | スリランカ | 463 | 2 | 17 | パキスタン | 61 | 2 | 25 | フランス | 22 | -1 |
| 2 | ベトナム | 1,757 | -17 | 10 | 米国 | 199 | 0 | 18 | 英国 | 53 | 3 | 26 | ボリビア | 19 | -1 |
| 3 | フィリピン | 1,362 | 5 | 11 | タイ | 176 | 6 | 19 | モンゴル | 41 | 1 | その他 | 262 | 6 | |
| 4 | 韓国 | 1,113 | -10 | 12 | 朝鮮 | 145 | 0 | 20 | ロシア | 39 | 0 | 静岡市の外国人住民総数 | 11,300 | 60 | |
| 5 | ネパール | 1,043 | 7 | 13 | バングラデシュ | 140 | -1 | 21 | カンボジア | 33 | 1 | 静岡市の人口に占める外国人住民の割合 | | | 1.65% |
| 6 | ミャンマー | 757 | -1 | 14 | 台湾 | 130 | -1 | 22 | カナダ | 31 | 0 | 全国の外国人登録者数（令和4年6月末現在） | 2,961,969 | | |
| 7 | インドネシア | 627 | 33 | 15 | ペルー | 105 | -2 | 23 | マレーシア | 29 | 0 | 全国の人口に占める外国人住民の割合 | | | 2.37% |
| 8 | ブラジル | 594 | 34 | 16 | インド | 101 | -2 | 24 | オーストラリア | 24 | 0 | | | | |

しづおかしたぶんかきょうせいそうごうそうだん

静岡市多文化共生総合相談センター

Multilingual Consultation Service Shizuoka City

がいこくじんそうだんまどぐち

外国人相談窓口



げんご

ふく

にほんご

そうだん

13の言語(タブレット含む)と、やさしい日本語で相談できます



ざいりゅうしきく
在留資格



ぜいきん ねんきん
税金・年金



にほんごがくしゅう
日本語学習



しゅっさん こそだて
出産・子育て



びょういん ほけん
病院・保険



しごと
仕事



がっこう きょういく
学校・教育



くやくしょ てつづ
区役所での手続き

FREE
むりょう
無料

ひみつ まも
秘密は守ります

しみずく
清水区



054-354-2009 054-273-5931

げつようび きんようび
月曜日～金曜日

8:30～17:15

しうくじつ にほん やす ひ
※祝日(日本の休みの日)と12月29日～1月3日は休み

あおいく
葵区

Facebook
Helpline Shizuoka CityのMessenger



■本部

TEL 054-273-5931 FAX 054-273-6474

OJR静岡駅より徒歩10分

○静鉄電車「新静岡駅」より徒歩5分



しづおかしあしまずくあさひちょう
静岡市清水区旭町6-8

しづおかしやくしょ しみずちょうしゃ かい
静岡市役所 清水庁舎2階
いちざい しづおかしくさいこうりゅうきょうかい
(一財)静岡市国際交流協会(SAME)清水支部の中



しづおかしあおいくおうてまち しづおかしやくしょ かい
静岡市葵区追手町5-1 静岡市役所17階
いちざい しづおかしくさいこうりゅうきょうかい
(一財)静岡市国際交流協会(SAME)の中



しづおかしするがくみなみやはたちょう
静岡市駿河区南八幡町10-40
するがくやくしょ かい しみんそうだんしつ
駿河区役所3階 市民相談室



■清水支部

TEL 054-354-2009 FAX 054-352-0334

OJR清水駅より徒歩約15分

○静鉄電車「新清水駅」より徒歩3分



しそうだんいん
相談員



タブレット



でんわ
電話

外国語相談員勤務日

| 曜日 | 地区 | 時間 | 言語 |
|----|----|-------------|--------------|
| 月 | 清水 | 8:30～17:15 | スペイン語／ポルトガル語 |
| | 静岡 | 8:30～16:00 | ベトナム語 |
| 火 | 清水 | 13:00～16:00 | フィリピン語 |
| | 静岡 | 9:00～12:00 | 中国語 |
| 水 | 清水 | 8:30～17:15 | スペイン語／ポルトガル語 |
| | 静岡 | 13:00～16:00 | 中国語 |
| | 清水 | 8:30～17:15 | スペイン語／ポルトガル語 |
| 木 | 静岡 | 13:00～17:00 | フィリピン語 |
| | 静岡 | 13:00～16:00 | ネパール語 |
| 金 | 静岡 | 13:00～16:00 | |

英語は本部・支部ともに隨時、スペイン語、フランス語は本部のみ隨時受け付けています。